

3学年美術科

1 使用教材

教科書及び副読本など
教科書:美術2・3 上「美を求めて」・下「美術の広がり」(日本文教出版)、美術資料(秀学社)
制作教材:スケッチブック・鉛筆・デザインセットなど

2 評価の観点および方法

	評 価 の 観 点	評 価 の 方 法
①学習への関心・意欲・態度	自然や身近なもの、美術作品などのよさや美しさに対する関心をもち、意欲的に美術の基礎的能力を身に付けようとし、それを生かして楽しく表現や鑑賞の創造活動に取り組み、美術を愛好していこうとする。	・授業での発言・制作態度 ・スケッチブック ・ワークシートの取り組み ・準備物 ・期末テスト
②発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、自然や身近なものを観察しよさや美しさなどを感じ取ったり考えたり、用途や機能を考えたりして、豊かに発想し構想する能力を身に付け、形や色の構成などを工夫し、自分らしく心豊かな表現の構想をする。	・課題(作品)の制作状況より ・スケッチブック(アイデアスケッチ) ・ワークシートの取り組み ・期末テスト
③創造的な技能	スケッチ、形体や色彩の表し方など美術の基礎的技能を身に付け、造形感覚や感性、想像力などを働かせ、表現意図に合う多様な表現方法を創意工夫し、美しく表す。	・課題(作品)より ・クロッキー提出 ・期末テスト
④鑑賞の能力	自然、美術作品や生活の中の造形品などに親しみ、感性や想像力を働かせてよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取って味わったり、生活の中の美術の働きなどについて理解や見方を広げたりする。	・課題(作品)の制作状況より ・授業での発言・態度 ・鑑賞プリント ・期末テスト

3 学習計画

	各単元	主な学習内容
1 学 期	オリエンテーション 「鑑賞」 自画像 「絵画」 自画像制作 「鑑賞」 作品鑑賞	・授業の進め方について ・様々な画家たちが描いた自画像を鑑賞し、作者の思いを読み取る。 ・数名の画家をピックアップして作品を紹介し、その人生に触れる。 ・鉛筆によるデッサン ・デッサン後、淡い色調で彩色する。 ・完成作品鑑賞、自己評価
	「鑑賞・絵画」 期末テスト	・美術史、鉛筆デッサン

2 学 期	「デザイン」 夏休み課題ポスター	<ul style="list-style-type: none"> •集めた資料をもとにアイデアスケッチをして発想し、効果的な表現を構想する。 •配色を工夫しポスターカラーを使って目的に合った表現をする。 •レタリングによって美しい文字をデザインする。 •完成作品鑑賞、自己評価
	「鑑賞」 作品鑑賞 「デザイン」 アートグラス	<ul style="list-style-type: none"> •テーマに沿って絵柄を構想する。 •スクラッチの特徴を活かして線を描く。
3 学 期	「鑑賞・絵画」 期末テスト	•美術史、鉛筆デッサン
	「絵画」 卒業テスト	•美術史総合
	「デザイン」 アートグラス 「鑑賞」	<ul style="list-style-type: none"> •ポスターカラーで着色する。 •作品鑑賞、自己評価

4 学習方法についてのアドバイス

学 習 方 法	学 校	<ul style="list-style-type: none"> •毎回、準備物を確実に持ってこよう。 •チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。 •授業では制作に集中し、粘り強く自分の個性を大切にしたい表現をしよう。 •指示や説明を聞くときは、作業をやめて話を聞こう。 •ある程度制作が進んだら、自分から先生に途中作品を見せに来よう。 •提出物(作品)は、期限までに出そう。 •美術室の備品や教具、教材を大切に扱おう。(来たときよりも美しくして退室しよう。) •自他の作品を大切にしよう。
	家 庭	<ul style="list-style-type: none"> •できる限り普段から身の回りのものや景色に興味を持って見る習慣をつけよう。 •美術館などに足を運び、美術作品を鑑賞する機会を増やそう。 •テスト前には、自宅でテスト範囲の学習をし、実技については、先生に見せに来てアドバイスをしてもらおう。